

『本願寺 日高別院』

全国の別院シリーズ その22

天文9年（1540年）、亀山城主であった湯川直光によって吉原（現美浜町吉原）に建立。これが吉原坊舎と称された。後の天正13年（1585年）、豊臣秀吉の進攻によって吉原坊舎は焼かれ、湯川一族は本尊を持って熊野に逃れるが、翌年には日高に戻り菌浦の椿原に仮堂「菌坊舎」を建てた。

文禄4年（1595年）、紀伊国主浅野家重臣・佐竹伊賀守の尽力によって菌浦と島村の荒野を開き、菌坊舎を移し日高坊舎を建立した。これが現在の日高別院である。以来「御坊さん」と呼ばれ、御坊市の名の起源となった。

文政8年（1825年）、現在の本堂が再建され、明治10年（1877年）、本山より本願寺日高別院の称号を受け、現在に及んでいる。



日高別院本堂



日高別院山門



日高別院親鸞聖人像



- 「宗祖聖人月忌・門信徒祥月命日法要」**（善教寺本堂）
二月十六日（金）午後一時半
*毎月十六日に本堂において勤めております。

「仏教婦人会報恩講」（善教寺本堂）

三月九日（金）追悼法要：午後一時半
十日（土）朝席：午前十時
総会：午後一時半
昼席：午後二時
*送迎マイクロバスを運行します。

講師 足利孝之師（兵庫県尼崎市安養寺）
*仏婦会員追悼法要・仏婦総会開催
*仏教婦人会主催法要



*仏婦会員追悼法要・仏婦総会開催

「柏原春季彼岸会」（柏原説教堂）
三月二十二日（木）昼席・夕席
二十三日（金）朝席・昼席

講師 水戸法道師（西条下見明顯寺）

ご縁に感謝

善教寺ホームページ『縁』 <http://otera.or.jp/>

メール zenkyo@otera.or.jp